



市内への就職希望者は105人

新中卒者の進学と就職の状況

ことしも各学校の卒業期を迎ました。ことし、市立中学校を卒業する生徒は1,585人、ある者は高校、そして、ある者は未知の社界へと進んでいく。

親しかった友、やさしかった先生との離別は本当に哀愁に満ちたものです。しかし、「未来の大館、未来の日本を背負つたつ、日本の底力だ」という考えにたって、大きな希望をもつて、その道に励んで欲しいと思います。

〈進学の状況〉

市内には1校の中学校があります。ことしの卒業生は市内全校で1,585人ですが、このうち進学を希望しているのは1,278人で、卒業生全体の80.7%を示しています。(男627名、女651名)

各学校別の進学希望状況を調べてみると

学校名	卒業者数	進学希望者数
第一中学校	380人	303人
第二中学校	200人	164人
第三中学校	214人	203人
長木中学校	74人	54人
雪沢中学校	27人	16人
下川治中学校	65人	53人
上川治中学校	29人	25人
南中学校	141人	98人
成章中学校	154人	112人
花岡中学校	205人	179人
矢立中学校	96人	71人
合計	1,585人	1,278人

となっており、各学校とも著しい進学率を示しています。

一方、進学先については、市内の公立高校への進学が最も多く、1,110人(86.8%)でついで鷹巣など市外の学校へ希望している方は168名(13.1%)になっており全員の合格を祈りたいと思います。

固定資産税 50,000円未満
不動産 300,000円未満

定資産台帳を見ましょう

固定資産税の令書を発送する前に、納税者の定資産台帳をお見せします。
見て、登録されている事項について不服がある場合は、固定資産評価審査会に異議の申し立てができます。

お見せする日

月1日～3月20日まで
曜、休日を除く毎日午前9時から午後4時まで

税務課(別棟)・花矢支所
お、真中、二井田、十二所地区の日程はつきとおりです。

月 日	該当地区
3月10日	真中地区
3月11日	二井田地区
3月12日	十二所地区
3月13日	二井田地区
3月14日	十二所地区
3月15日	十二所地区

時間→午前9時から午後4時まで

に都合ができない方は、本庁の税務課でお見事です。

税の確定申告書を

総決算ともいえる確定申告と納税は、3月1日です。

申告は、昨年1年間の所得と税額を自分自身で納税するかの分と比べて、過不足を精算します。

個人事業税、住民税の申告期限も3月15日です。所得税の確定申告をした人は、事業税、住まいいません。

申告をする人のために、税務署では署内や該所を設けて相談に応じることにしています。

ください。(大館税務署)

さあ 春です!

バレーボールを楽しもう

大館市家庭バレーボール大会

とき—3月8～9日
ところ—市民体育馆
じかん—午前9時から



(写真) 37チーム(350人) 参加して開かれた昨年の大会

にさきがけて、家庭バレーボール大会が行なわれます。
今年の大会は少しおもむきを変え、婦人対抗のほかに、ご主人たちの大会を設けました。

また、今まで分けていたPTA対抗、婦人対抗を一本化したため、今年の大会は今までにない、白熱した競技が予想されます。

長い冬のとばりからとかれ、またスポーツのシーズンがやってまいりましたが、家族そろって楽しめるスポーツは、なんといってもバレーボールです。

まだ、家庭ボーラーをご存知ない方は、8日から始まるこの大会をごらんください。きっと、バレーの楽しさをわかっていただけることだと思います。

そして、各家庭に1個ずつボールを用意して「体力づくり」にはげんでください。

なお、44年度の大会(第5回)は今年の8月ごろに予定していますので、それまでに、愛好者グループをつくり、より多くのチームが参加してくださるよう、期待しています。

Xさんありがとう

老人ホームに愛のプレゼント



大館の軽井沢に、身寄りのない老人の方々が入居している市立の老人ホームがあります。山あり、川あり、温泉ありで、非常にめぐまれた環境にあるこのホームには、現在五十分の老人たちが楽しい余生を送っています。ところで、四十二年の十二月ごろから、入居の方々の誕生日に、かかさずにケーキを贈ってくださる、暖かい方がいるそうです。同ホームでも、このXさんを一生懸命にかけておられます。仲々みづかりません。老人たちも、この人をさがして、一日でも早くお札を申しあげたいと思っていましたが、いまだにその人の名が不明です。Xさん本当にありがとうございます。「心あたりにお知らせください」と同ホームでは望んでいます。

「心あたりにお知らせください」と同ホームでは望んでいます。



火災報知機の使用方法

4年計画で進めていた火災報知機の設置も、先月完成した御町方面の工事で全部終了しました。(旧市内に129カ所設置)

まだ、この使用方法をご存知でない方もおるようですが、この使用方法をお知らせします。

◆近所に火事が発生したら、火災報知機の正面にある丸いガラスを、ひじ、石、下駄等で破りますと、中央に黒いボタンがありますから、そのボタンを押してください。——ベルは25秒間鳴り、自動的に止まります。

その間に消防署に連絡され報知機の番号で位置がわかり直ちに報知機に向って消防車が出動します。

◆電気は昼、夜を問わず消防署より流していますので、停電中でも、また、報知機の電線が断線しても使用できます。

◆報知機の赤灯と報知機本体の作動とは関係ありませんので、赤灯が消えていても使用できます。

火災報知機の注意

◎消防車は、信号のあった報知機を目標に出動します。たとえば、南町に火事が発生したと仮定します、その火事を神明町で見て、神明町の報知機のボタンを押すと消防車は神明町に走ることになりますので、近くの火事以外は絶対に報知機を使用しないように願います。

◎火事以外に火災報知機をこわしたり、いたずらしますと罰せられます。市民の生命と財産を守る公共物としてみんなで、たいせつにしましょう。

毎月10日は「防火の日」です

おやすみ前には、もう一度火の元を確かめましょう。